

# JATピックアップ

JA広報誌の記事を中心に毎月のトピックスを紹介します。

2011年12月

## 第36回JA十勝青年部大会



青年部は、11月29日にベルクラシック帯広で開催された第36回JA十勝青年部大会に参加しました。

管内23単組より800名の盟友が参加し、各ブロックを代表とした5JA単組による十勝地区活動実績発表が行われました。札内農協青年部は下り線ブロックの代表として、青年部員の山口智明さんがテーマを「絆」と題し発表しました。

発表では、平成19年よりメイン事業として取組んだ「札内農協青年部食育4カ年計画」についての実践を発表し食育を通して地域社会とつながりを持ち、農業の振興やよりよい地域づくりへの貢献を目指す取り組み内容で、審査員からは、PDCAサイクルに則った活動だと好評を得ました。

大会終了後の懇親会では、毎年恒例になっているアムレスリング大会が開催され、青年部を代表し関口佑輔さんが出場しました。結果は3回戦を勝ち抜き、準決勝で敗れはしたものの大会をおおいに盛り上げました。

### 加藤静子さんの「宝星号」が金賞受賞

平成23年11月10日に十勝農協連家畜共進会場にて十勝当才馬展示会が開催され当農協より出品した、加藤静子さんの所有馬『宝星号(雄)』が金賞を受賞いたしました。

この当才馬展示会は、十勝管内における輓系馬の改良と生産意欲を高める為、優良な当才馬を集畜展示し、改良育成技術と馬産経営に寄与することを目的に開催されました。昨年は口蹄疫の影響で中止しており、2年ぶりの開催となった今年は、十勝管内より雌14頭、雄13頭が展示されました。審査員は日本馬事協会北海道事務所所長の大沼孝宣氏により行われ、審査公表の中で『宝星号』は、馬と育成管理の良さが表彰の決め手となり見事金賞を受賞いたしました。

### 幕別町和牛改良組合 女性部道外研修視察

幕別町和牛生産改良組合の女性部道外研修視察が11月28日か

ら12月の1日までの4日間、九州は、福岡・熊本・鹿児島方面で実施され部員12名が参加されました。

幕別町和牛生産改良組合は、JA札内・JA幕別町・JA大正の和牛生産者で構成され女性部会の道外研修は3年に1度開催されます。参加メンバーは、日頃からの和牛生産に対する女性の役割や育成管理など各支部を越えて交流を深め、日頃の疲れを癒す良い旅となりました。



大宰府天満宮にて